

JR東日本データアラカルト

車両数 **12,375**両

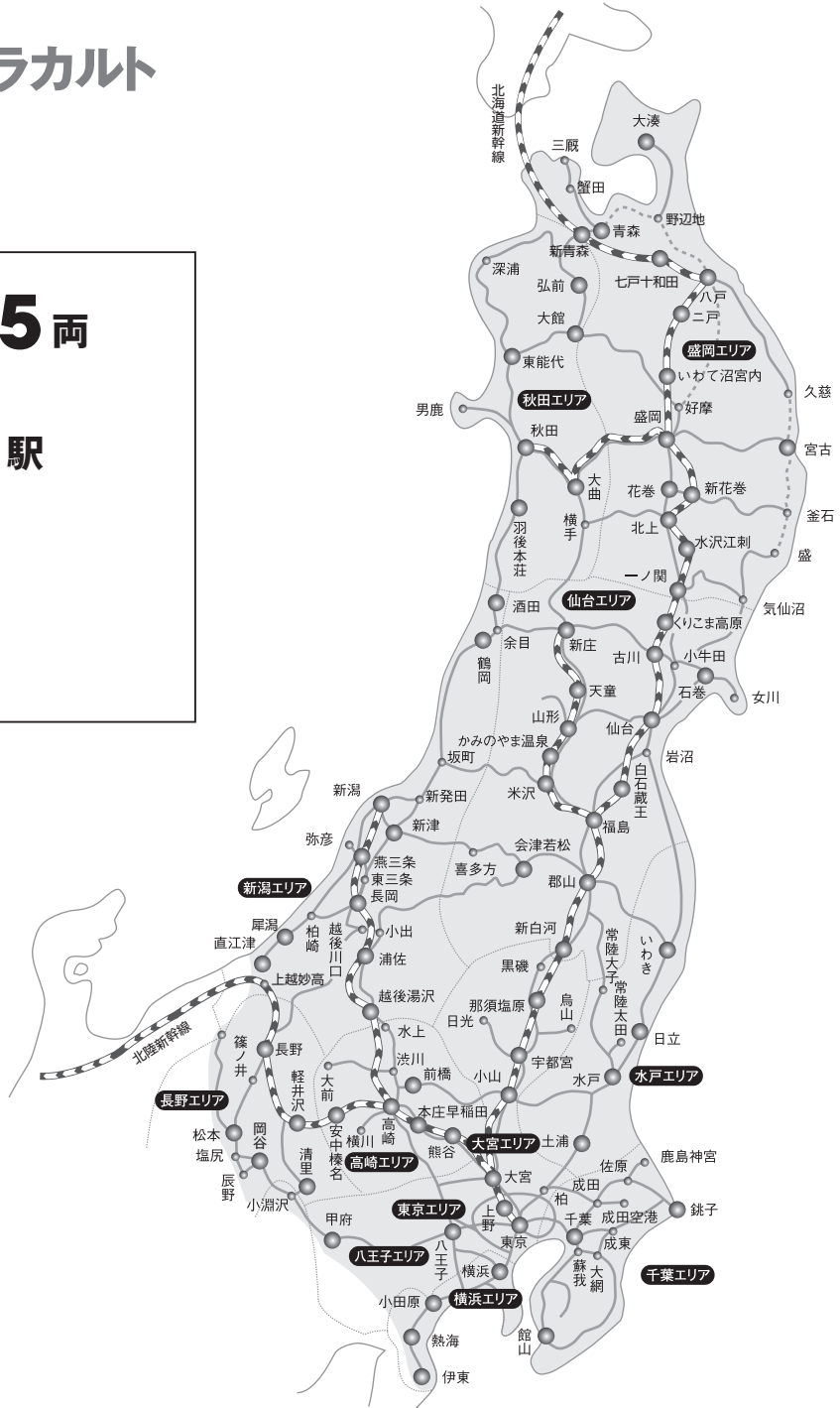
駅数 **1,681**駅

線区数 **69**線区

※2023年4月1日現在
 ※出典: 東日本旅客鉄道株式会社ウェブサイト「会社概要」

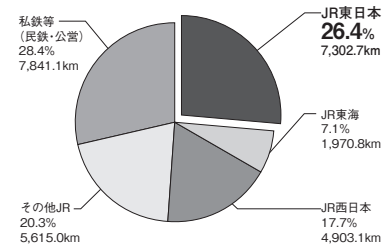
JR 東日本営業エリア

—— 新幹線

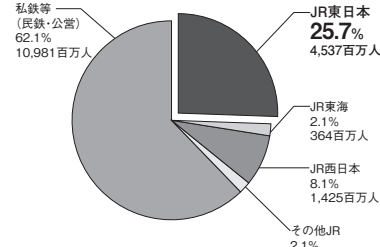


国内鉄道事業における JR東日本のシェア

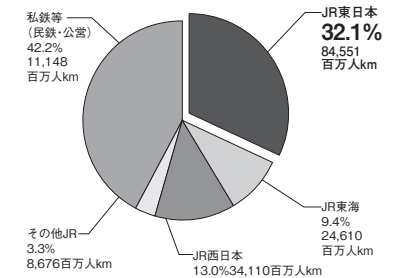
■営業キロ



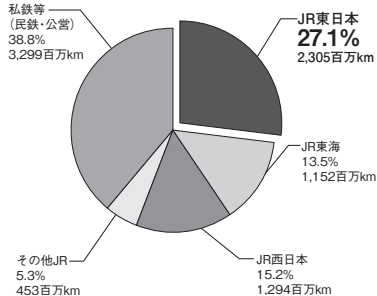
■輸送人員



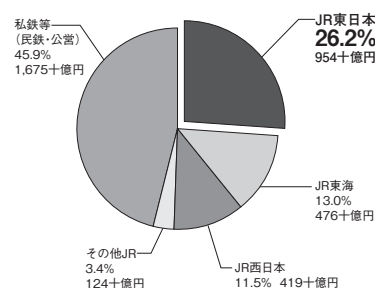
■旅客キロ



■車両キロ



■旅客運輸収入



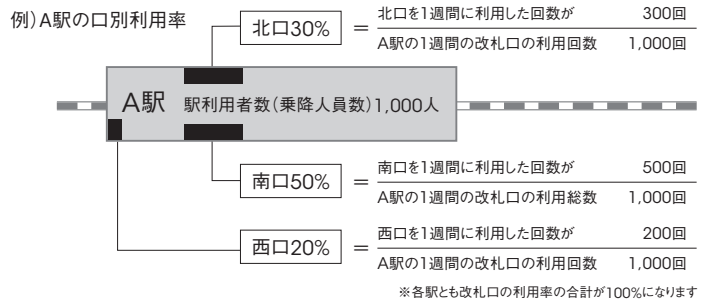
※JR貨物を含みません
 ※営業キロは貨物専用線を含みません
 ※東京モノレールは私鉄等に含めます
 ※運送処理の関係上、合計値が合わない場合があります
 ※出典「鉄道統計年報(令和2年度)」(国土交通省)

口別利用率の考え方

駅構内の各改札口について1週間の利用経験を調査し、口別利用率を算出しています。

口別利用率の算出方法

$$\text{口別利用率} = \frac{\text{1週間で調査対象者が当該改札口を利用した総数}}{\text{1週間で調査対象者が当該駅の改札口を利用した総数}} \times 100\%$$



- | | | | | | | | | |
|---------|---------|----------|---------|----------|--------|----------|----------|---------|
| 1. 赤羽 | 9. 上野 | 17. 大宮 | 25. 神田 | 33. 桜木町 | 41. 立川 | 49. 西日暮里 | 57. 松戸 | 65. 代々木 |
| 2. 秋葉原 | 10. 鶯谷 | 18. 大森 | 26. 関内 | 34. 品川 | 42. 田端 | 50. 西船橋 | 58. 三鷹 | |
| 3. 阿佐ヶ谷 | 11. 浦和 | 19. 御徒町 | 27. 北千住 | 35. 渋谷 | 43. 田町 | 51. 日暮里 | 59. 武蔵小杉 | |
| 4. 浅草橋 | 12. 恵比寿 | 20. 荻窪 | 28. 吉祥寺 | 36. 十条 | 44. 千葉 | 52. 浜松町 | 60. 武蔵境 | |
| 5. 飯田橋 | 13. 王子 | 21. 御茶ノ水 | 29. 錦糸町 | 37. 新宿 | 45. 鶴見 | 53. 原宿 | 61. 目黒 | |
| 6. 池袋 | 14. 大井町 | 22. 柏 | 30. 国分寺 | 38. 新橋 | 46. 東京 | 54. 藤沢 | 62. 有楽町 | |
| 7. 市ヶ谷 | 15. 大崎 | 23. 蒲田 | 31. 五反田 | 39. 水道橋 | 47. 戸塚 | 55. 船橋 | 63. 横浜 | |
| 8. 市川 | 16. 大船 | 24. 川崎 | 32. 駒込 | 40. 高田馬場 | 48. 中野 | 56. 町田 | 64. 四ツ谷 | |

※太字の駅は「駅プロフィール」で紹介しております。上記65駅につきましては口別利用率データがございます。

調査概要

① 「交通広告共通指標策定調査」

	車両メディア調査	駅メディア調査
調査方法	インターネットリサーチ	
調査期間	2015～2023年度	2013～2019年度
調査協力鉄道会社	京急電鉄、東京地下鉄、京成電鉄、東武鉄道、西武鉄道、京王電鉄、小田急電鉄、東急電鉄、東日本旅客鉄道、東京都交通局、相模鉄道(計11社局)	
調査対象者	1都3県(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)在住で、調査当日調査指定路線に乗車した人	1都3県(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)在住で、調査当日調査対象駅の指定スポットを通過した人
調査数	1素材あたり300人を調査	1素材あたり100人を調査
調査広告素材数	1,298素材(全ユニット合計)	297素材(全ユニット合計)
調査実施機関	株式会社ビデオリサーチ	

② 「JR 主要駅改札口別利用実態調査 2022」

調査エリア	1都3県(東京、神奈川、埼玉、千葉)
調査方法	インターネット調査
調査時期	2022年12月
調査対象者	15～69歳の当該駅利用者
有効サンプル数	12,000